



平成 29 年 4 月吉日

岩手県教育委員会事務局
保健体育課総括課長 様

IWATE : 生と性及びエイズ教育を考える会
代表 石田 陽治
(元岩手医科大学内科学講座 血液腫瘍内科教授)

LSA IWATE : 生と性及びエイズ教育を考える会

平成 29 年度活動に関する周知のお願い

陽春の候、皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃より、当会の趣旨をご理解頂き多大なご協力を頂いています事に感謝申し上げます。

さて、標記のとおり、平成 29 年度の活動を実施する運びとなりました。HIV/AIDS の予防啓発としての意義のみならず、コミュニケーションスキルの獲得、当活動をきっかけとした校内の保健活動の充実、進学就職に向けての学び・経験の場としてもご評価いただいています。

今年度も、各校への周知、および積極的な参加についてご高配のほどお願いいたします。

記

- 1、参加者(児童生徒・教諭等)募集のご案内
- 2、ハートフルエイズデーポスターコンクール 2018 作品募集のご案内



以上

平成 29 年度 活動計画書

ティーンエイジャーとともに進める「いのち」「生と性」「AIDS」教育

□ LSA とは：どんなものにも動かされない、ブレない、真の力強さを持つ「生と性の教育」を

この会のはじまりは、2001 年 12 月 1 日に開催されたエイズ教育に関するシンポジウムです。この会に、私たちは、キーワードである、Life・生きる Sexuality・性 AIDS・エイズの頭文字をとり、LSA と名づけました。

「性教育」を、単なる生殖や性行動・性感染症の教育ではなく、過去・現在・未来へと広がる、時代を見越した「いのち・生と性の教育」とし、AIDS・性感染症(STI)教育をも前向きに考えていこうとしています。教育・医療・行政からスタッフが集まり、特に「いのち・生と性・AIDS」に関して、既存の概念にとらわれずに、活動を展開してきてきました。

□ これまでの活動から LSA ティーンズ作戦の 8 年間 「自ら学び自ら行動する」

県内の中学校・高等学校・特別支援学校から生徒を募って活動を行う「LSA ティーンズ作戦」は、岩手県教育委員会、各校の教職員の皆様のご理解・ご協力のおかげで、昨年度で 8 年目となりました。

ティーンズ作戦では、実際のエイズ診療の場を見学し医療従事者から講義を受ける病院実地学習、1泊2日で学びと交流を深めるLSA 夏合宿、盛岡市内での街頭啓発活動であるエイズウォーク、ポスター作品を通じてメッセージを発信するポスターコンクール、一般に向けて成果発表を行うハートフルエイズデーイベント等を実施してきました。「若者が自ら学び自ら行動する」というコンセプトのもと、多くの人に正確な知識に伝えとともに、多くの人々の心を動かしてきました。

昨年度は、引き続き HIV/AIDS について学んでいくとともに、より多くの人に正確な知識を伝え関心を持ってもらうことを目標に、昨年度作成されたスライド資料(①性感染症、②HIV/AIDS、③検査・治療、④差別と偏見)のブラッシュアップと活用法の検討を行いました。具体的には、これまで参加したメンバーが新たに参加するメンバーに対してプレゼンテーションを行い、ポイントの絞り込みや修正を行い、校内発表の資料として活用できるものにすることを目指しました。

イベント後のアンケートでは、「非常に分かりやすかった」「昨年より伝わりやすいスライドにブラッシュアップされていた」「伝えようという思いが伝わってきた」と評価いただきました。



病院見学



街頭での啓発活動(エイズウォーク)



イベントでの高校生の発表



□ 今年度のコンセプト ティーンズ作戦の集大成 “分かる” “伝わる” そして “使える” !

今年度は、引き続き「いのち」「生と性」「HIV/AIDS」について学んでいくとともに、昨年度作成されたスライド資料の活用法の検討を行います。具体的には、実際の学校現場での教材や校内発表の資料として活用できるものにする、自ら学んだことを伝え、多くの人に関心を持ってもらうこと、確実に正確な知識を発信していく活動を目指します。

□ プログラム(内容や場所・時間等の詳細は変更する場合があります)

月日	詳細	場所
5/27(土)	オリエンテーション ティーンズの顔合わせ、LSA の紹介、HIV/AIDS の基礎 についての学習の場です。	岩手医科大学
7/1(土)	病院実地学習「エイズ診療中核拠点病院で学ぼう！ HIV/AIDS」 HIV/AIDS の現状、最新の医療現場を見学し、治療・ケア や支援の実際について学びます。	岩手医科大学 循環器医療センター
7/29(土) 7/30(日)	LSA 夏合宿 1泊2日の合宿による学習会。「生と性」「エイズ」「いの ち」について講義・グループディスカッション等を通じ、 学びを深めできることを考える2日間です。	安比グランドホテル
12/23(祝)	レッドリボンウォーク 2017 年間活動に参加してきたティーンズが企画し、街頭での資 材の配布や声かけを行います。	盛岡市大通(予定)
2018/ 1/8(祝)	ハートフルエイズデーポスターコンクール審査会	岩手医科大学 循環器医療センター
2/25(日)	ハートフルエイズデーイベント 2018 ・ポスターコンクール表彰式:県内から寄せられた作品を表 彰します。入選作品でカレンダーを作成します。 ・LSA 活動報告 ・特別講演・パネルディスカッション:詳細未定 ・その他:HIV/AIDS に関する情報発信・HIV 即日検査等	マリオス 盛岡地域交流 センター

□ 主催・共催・後援(依頼中・順不同)

主催 IWATE: 生と性及びエイズ教育を考える会

共催 岩手県、岩手県教育委員会、岩手医科大学附属病院(予定)

後援 岩手県医師会、盛岡市保健所(予定)

□ 問い合わせ・参加申し込み先

- ・ 児童生徒・学生などのティーンズ、保護者、医療従事者、「生と性」の教育に興味関心のある教諭・
養護教諭の方々等どなたでも参加できます。以下までお気軽にご連絡ください。

IWATE: 生と性及びエイズ教育を考える会(LSA)

代 表: 石田 陽 治 (元岩手医科大学医学部内科学講座血液腫瘍内科分野 教授)

事務局: 齊藤 沙織莉 (岩手医科大学医学部内科学講座血液腫瘍内科医局内)

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1 岩手医科大学血液腫瘍内科医局内

Tel: 019-651-5111 内線 3845 Fax: 019-651-5185 mail: ssaitos@iwate-med.ac.jp

平成 29 年 4 月吉日

各小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校

校長 様

副校長 様

養護教諭 様

生徒指導担当教諭 様

IWATE：生と性及びエイズ教育を考える会

代表 石田 陽治

(元岩手医科大学内科学講座 血液腫瘍内科教授)

公 印 略

LSA IWATE：生と性及びエイズ教育を考える会

参加者(児童生徒・教諭等)募集のご案内

陽春の候、皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃より、当会の趣旨をご理解頂き多大なご協力を頂いています事に感謝申し上げます。

さて、標記のとおり、平成 29 年度の活動を実施する運びとなりました。HIV/AIDS の予防啓発活動としての意義のみならず、コミュニケーションスキルの獲得、当活動をきっかけとした校内の保健活動の充実、進学就職に向けての学び・経験の場としてもご評価いただいています。

今年度も、児童生徒の校外活動の一環として、貴校の児童生徒へ周知いただき、積極的にご参加いただきますようご高配のほどお願いいたします。

記

- 1、平成 29 年度活動計画書
- 2、平成 29 年度 参加申込書
- 3、参加承諾書

**LSA での活動経験を A0 入試・推薦入試等で生かし
進路実現をした多くの先輩達がいいます
新しいメンバーに様々なことを教えてください
奮ってご参加ください!!**

LSA 参加申込書

平成 年 月 日

参加可能な プログラム	5月27日		オリエンテーション					
	7月 1日		病院実地学習					
	7月29日、30日		LSA 夏合宿(一泊二日)					
	12月23日		レッドリボンウォーク2018					
	2月25日		ハートフルエイズデーイベント2018					
	※現時点での予定で該当するものに○を付けてください。(再度ご案内致します)							
ふりがな			性別	男 女				
参加者氏名								
生年月日	昭・平	年(西暦 年)	月	日	年齢	小・中・高 年	血液型	型
						才		
現住所	〒							
参加者の電話番号	(自宅)				(携帯)			
ふりがな			続柄					
保護者氏名								
保護者の住所	〒							
電話番号(自宅)			自宅以外の 緊急連絡先	(氏名: 続柄:) TEL				
特記事項	(身体の状況など) 例:卵アレルギーで蕁麻疹がでる。処方されている薬がある。 乗り物酔いをしやすい。など							
ふりがな								
学校担当者								
学校住所	〒							
電話番号(学校)			学校担当者の 緊急連絡先	TEL				

※緊急連絡先は、必ず連絡のつく方にしてください。

※活動にあたりスポーツ安全保険に加入いたします。

※参加に関わる費用(宿泊費、交通費、スポーツ安全保険)は、当方の規定に基づき負担する
予定です。

※別紙「参加承諾書」とともに、郵送で、5月11日(木)までにお送りください

参 加 承 諾 書

平成 年 月 日

IWATE:生と性及びエイズ教育を考える会(LSA)

代 表 石田 陽治 様

貴会の開催する「ハートフルエイズデーイベント 2018」に関わる活動に

(児童生徒氏名) _____ が参加することを承諾いたします。

住 所

連絡先

保護者氏名 _____ 印

平成 29 年 4 月吉日

各小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校

校長 様

副校長 様

美術ご担当教諭 様

IWATE：生と性及びエイズ教育を考える会

代表 石田 陽治

(岩手医科大学内科学講座血液腫瘍内科 教授)

公 印 略

ハートフルエイズデーポスターコンクール 2018

作品募集のご案内

薫風の候、皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃より、
当会の趣旨をご理解頂き多大なご協力を頂いています事に感謝申し上げます。

さて、標記のとおり、平成 29 年度の「ポスターコンクール」を実施する運びとなりました。
つきましては、ご多忙の折大変恐縮ですが、貴校の美術担当教諭ほか関係教職員への
周知と参加につきましてご高配のほどお願い致します。

記

- 1、ハートフルエイズデーポスターコンクール 2018 募集要項
- 2、ハートフルエイズデーポスターコンクール 2018 応募用紙

以上

**IWATE:生と性及びエイズ教育を考える会(LSA)では、
病院実地学習、夏合宿等、HIV/エイズに関する学習会を企画しています。
ポスター作成に合わせた自主学習の機会として、
ぜひご参加ください！(詳細は別紙「参加者募集案内」参照)**

ハートフルエイズデーポスターコンクール 2018

募集要項

1. 趣旨

10代の若者がHIV/AIDSについて自分の身近なこととして関心を持ち、正確な知識に基づいてメッセージを自ら発信することを目的に、ポスター作品を募集します。

2. 応募規定

(1) 内容

HIV / AIDS の学習を通し、自分達が感じ、伝えたいことを自由に表現してください。

中学生・高校生は、テーマにそった標語を必ず入れてください。

文字数や標語（英語、漢字、ひらがな、カタカナ）に特に制限はありません。

(2) 応募資格

岩手県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒

(3) 応募締め切り

2017年12月22日(金)

(4) 大きさの基準

四つ切画用紙(380mm×540mm)もしくはそれに準じる大きさ

(5) 応募上の注意

- ・ 応募用紙に必要事項を記入の上、二部作成し、一部は作品の裏面に貼付してもう一部は作品に添えて提出してください。
- ・ 応募作品は、原則として返却しません。入賞作品の著作権は主催者に属し、作品はカレンダー作成、イベントでの展示等に使用させていただきます。できたカレンダーは、岩手県内の各学校に配布予定です。
- ・ パソコンでの作成でもかまいません。
- ・ グループでの応募も可能です。

3. 審査及び表彰

ポスターコンクール審査会において審査の上、以下の通り表彰します。

岩手県知事賞（最優秀賞）1点 優秀賞5点 審査委員特別賞、佳作 数点

審査結果は 学校に通知し、受賞者は2018年2月25日に行われる当実行委員会主催のハートフルエイズデーイベント2018にて表彰されます。その際、賞状と賞品を贈呈します。

4. 主催(予定)

ハートフルエイズデーポスターコンクール2018 実行委員会

(岩手県、岩手県教育委員会、岩手医科大学附属病院、IWATE：生と性及びエイズ教育を考える会)

5. 問い合わせ・連絡先

IWATE：生と性及びエイズ教育を考える会(LSA)

代表：石田 陽治（元岩手医科大学医学部内科学講座血液腫瘍内科分野 教授）

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 岩手医科大学血液腫瘍内科医局内

連絡先：LSA事務局 齊藤 沙織莉（岩手医科大学血液腫瘍内科医局内）

Tel:019-651-5111 内線 3845 Fax:019-651-5185 E-mail:ssaitos@iwate-med.ac.jp

ハートフルエイズデーポスターコンクール 2018

応募用紙

フリガナ	
氏 名 (グループの場合 代表者名)	
フリガナ	
学 校 名	
学 年	
ポスターに 込められたい	
学校の住所	
学校の電話番号	() —
ご担当者名	

- ・ 応募用紙に必要事項を記入の上、
二部作成し、一部は作品の裏面に貼付し、もう一部は作品に添えて提出してください。